

コーヒーを  
頂きながら

## 「家族に伝えたい 自分史講座」

自分史をいつか書きたい……。

自分が生きてきた“証し”として  
そして、いつの日か、本として出版したい。  
自分史は「生きた証し」をキーワードに、  
昭和時代を語り継ぐジャーナリズムそのものとして評価されており、  
自分史は誰でもが書ける長編小説かも知れません。  
必要な物は、鉛筆と紙だけ。  
体験したことを素直に、自分の言葉で書いていく。  
日常の記録が、自分を解き明かす明日への手掛かりにもなります。  
では、どうすれば、人が読んでくれるような自分史が書けるのでしょうか。

「自分史入門講座」では、月1回のペースで会合を開きながら、  
熱い思いを語り合い、自分史作りをしてみたい。  
この機会にぜひチャレンジしてみませんか？

10人集まれば10人模様のドラマチックな人生があり、  
語り合い、楽しく自分の自分史を作っていきます。

1. 日 時 第2土曜日 午後1時30分から3時  
平成27年1月10日 午後1時30分から  
(次回予定、2月14日)

・自分史年表に基づいて柱を作ります。  
・名字のルーツを調べてきて下さい。  
・故郷について知人、親戚の人などにたずねる。

2. 会 場 サロンわいわい一番町
3. 講 師 小泉知加子氏 (自分史プロデューサー)

・茨城県土浦市出身  
・河北新報社、読売新聞社の嘱託記者など12年間  
フリーライターとして活躍  
・女性起業家を応援する新聞マガジン  
わんからっとL編集長

4. 参加費 シニアネット会員 500円  
一般の人 750円
5. 申込み サロンわいわい一番町  
TEL/FAX 022-217-0101

※出版業界ならびに自分史アドバイザーに従事されている方の参加は固くお断りいたします。  
尚、判明した場合は相応の参加費をご請求させていただきます。

NPO法人 シニアのための市民ネットワーク仙台  
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-12  
一番町中央ビル8階  
TEL/FAX 022-217-0101

家  
族

に  
伝  
え  
た  
い

自  
分  
史  
講  
座

に  
伝  
え  
た  
い

い

